

漁海況情報

第473号(平成23年11月9日発行)

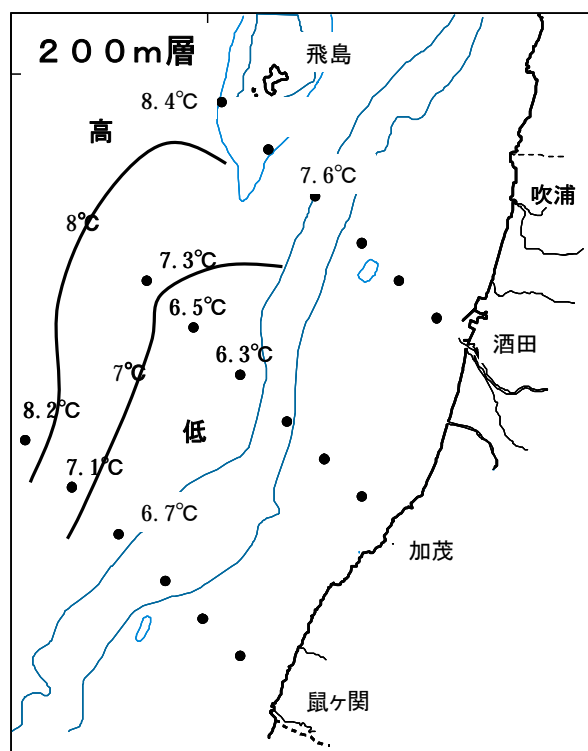
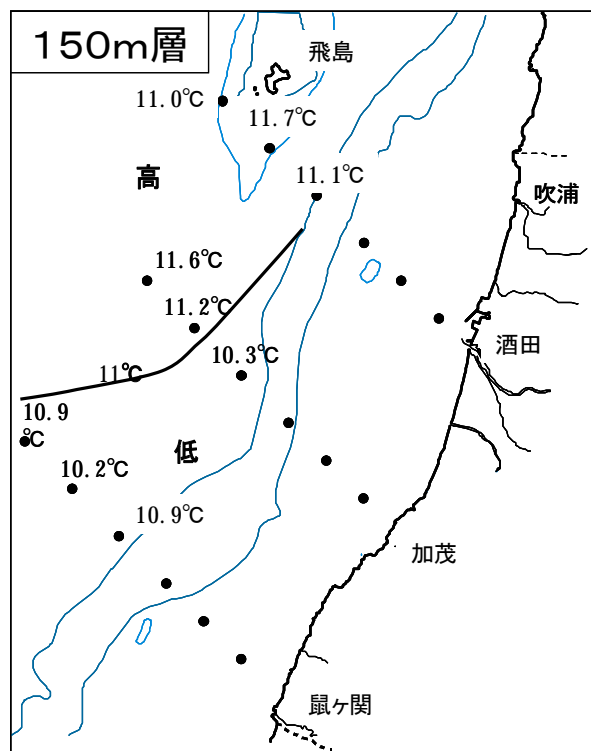
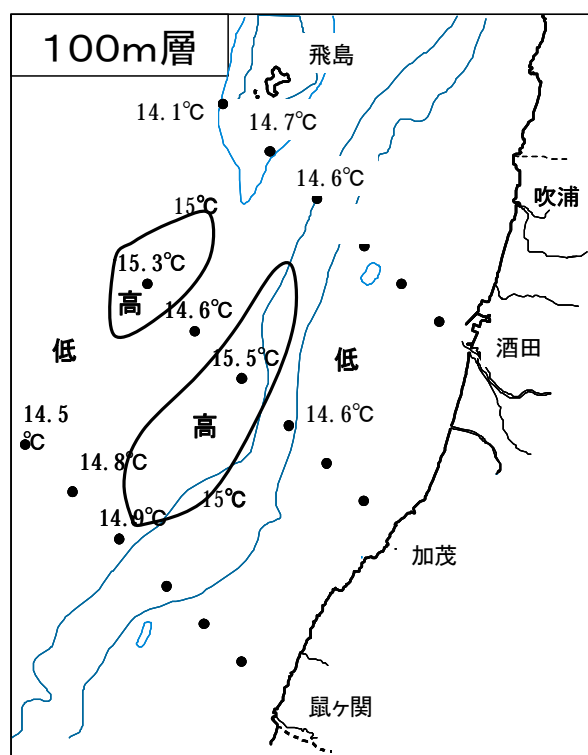
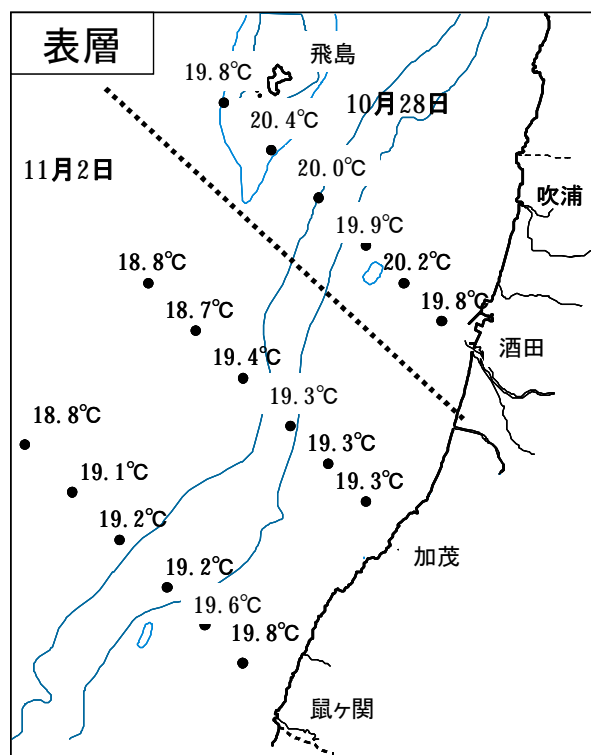
発行:山形県水産試験場 〒997-1204 鶴岡市加茂字大崩594

TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379

ホームページ: <http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/>

観測日:10月28日(最上丸)および11月2日(月峯)

*100m層が平年よりやや低め、50m層と150m層は平年並み、表層と200m層は平年よりやや高め、300m層が平年よりはなはだ高めに なっています。



地先平均水温(10月)

単位:°C

場 所	水温	前年差	平年差	評 価
水産試験場(鶴岡市加茂港内)	19.5	-1.9	-0.3	平年並み
栽培漁業センター(鶴岡市三瀬地先)	21.1	-2.5	-0.2	平年並み

各層別の平均水温

単位:°C

	表層	50m層	100m層	150m層	200m層	300m層
本年	19.5	19.1	14.8	11.0	7.3	2.0
前年差	+0.5	+0.2	-2.7	+0.3	+0.3	-0.1
平年差	+0.7	+0.1	-0.8	+0.4	+1.5	+0.5
評 価	やや高い	平年並み	やや低い	平年並み	やや高い	はなはだ高い
(前月評価)	(やや高い)	(かなり低い)	(平年並み)	(平年並み)	(やや高い)	(やや高い)

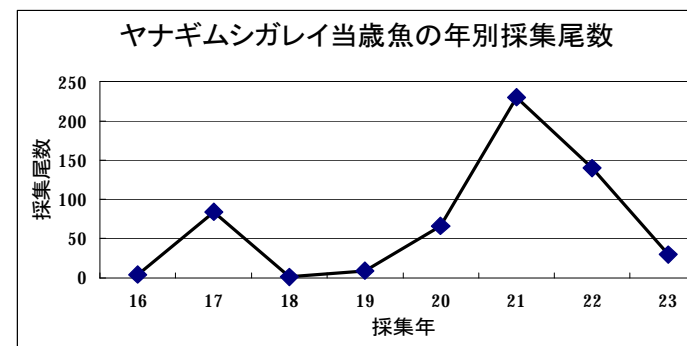
評価の表現:”平年並み”は約2年に1回,”やや”は約4年に1回,”かなり”は約10年に1回,”はなはだ”は約20年以上に1回の出現確率を表しています。

各種漁業情報

- 北部日本海各県のクロマグロ漁獲情報(カッコ内は前年)
 - ・青森県
日本海側(小泊、下前、鱒ヶ沢、沢辺、大戸瀬、深浦)
10月上旬: 4.4トン(6.3トン) 中旬:12.4トン(3.4トン) 下旬:23.9トン(39.0トン)
 - ・秋田県
10月上旬: 3.7トン(0.4トン)
 - ・山形県
10月上旬: 0.7トン(0.1トン) 中旬:1.5トン(0.4トン) 下旬:1.0トン(0.3トン)

- 大型クラゲ情報
10月中旬に石川県(禄剛崎沖)の底曳網で破片が入網し、日本海北部海域(能登半島先端以東海域)で今期はじめての出現となりました。また対馬から山陰(兵庫県の定置網等)では少量ですが分布が確認されており、今後の出現情報に注意してください。
大型クラゲ情報は(独)日本海区水産研究所ホームページで随時更新されています。

- 最上丸の稚魚調査情報
毎年4~10月に加茂沖のあら場で行っている稚魚の発生量調査によると、平成21年にヤナギムシガレイの稚魚が大量発生しています。この平成21年生まれのヤナギムシガレイは今年で2歳魚(全長15cm)となり、今年の漁期から徐々に漁獲され始めると考えられます。



10月の漁況

- ・延べ操業隻数は、2,420隻で、前年比77%でした。
- ・総漁獲量は、626トンで前年比73%でした。
- ・底びき網漁業の漁獲量は300トンで前年比107%でした。タイ類、ホッケは前年を上回りましたが、ヒラメ、ハタハタ、スケソウダラ、マダラは下回りました。
- ・定置網漁業の漁獲量は80トンで前年比92%でした。ワラサ、イナダは前年を上回りましたが、アジは下回りました。
- ・その他の漁業では、さし網漁業(飛鳥)のメバル類、あまだいさし網漁業のアマダイ、はえなわ漁業のマグロ、一本釣漁業のブリ類が前年を上回りましたが、船凍いか釣漁業のスルメイカ、はえなわ漁業のサワラ、採貝藻漁業のサザエが下回りました。

* 前年比は平成18～22年までの平均値と比較した値です。

全漁業支所別漁獲量

単位: 隻、kg

支所	吹浦	飛鳥	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	181	319	404	234	326	256	156	544	2,420	83%	77%
計	30,184	14,318	266,096	60,559	69,852	42,871	7,344	134,289	625,513	107%	73%
前年比	121%	126%	127%	73%	133%	150%	92%	80%	107%		
平年比	118%	86%	62%	88%	87%	93%	91%	73%	73%		

底びき網漁業

単位: 隻、kg

支所	吹浦	酒田	加茂	由良	豊浦	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	39	100	2	105	42	221	509	98%	92%
タイ類	102	11,317	552	1,329	620	7,375	21,295	89%	176%
ヒラメ	174	259		573	129	351	1,486	26%	31%
カレイ類	1,355	2,197		6,514	3,810	6,092	19,968	102%	92%
ハタハタ	1,065	25		1,736	510	3,114	6,450	86%	53%
スケソウダラ	3,430	3,082		1,425	131	18,298	26,366	44%	32%
ホッケ	10,152	90,016		857	217	2,694	103,936	1731%	427%
マダラ	236	3,493		400	32	22,101	26,262	62%	71%
アカエビ	391	306		273	65	22,836	23,871	86%	104%
タコ類	987	624		2,010	751	2,099	6,471	137%	99%
その他	4,482	8,431		15,858	6,856	28,080	63,707		
計	22,374	119,750	552	30,975	13,121	113,040	299,812	116%	107%
前年比	115%	222%	—	127%	133%	75%	116%		
平年比	114%	230%	—	100%	79%	71%	107%		

定置網漁業

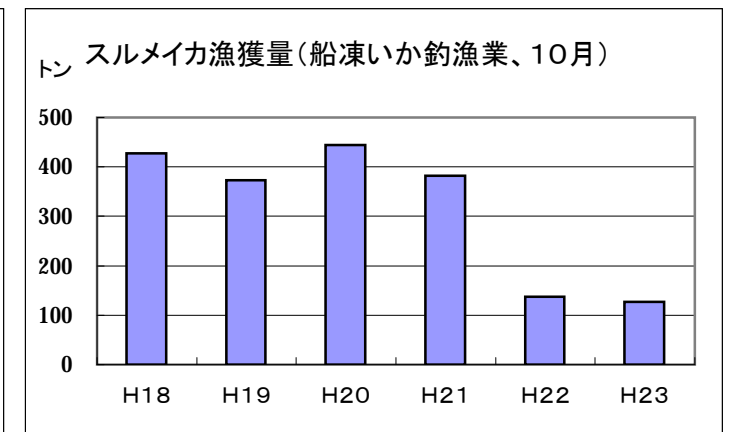
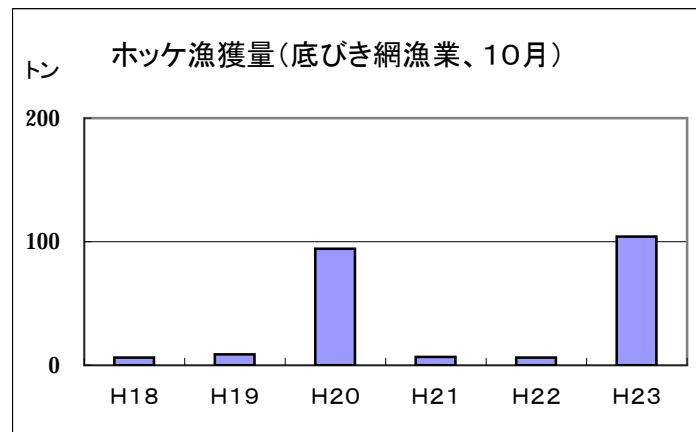
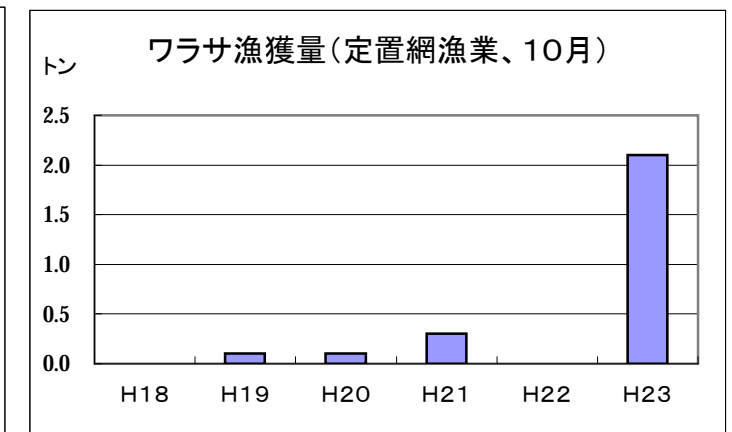
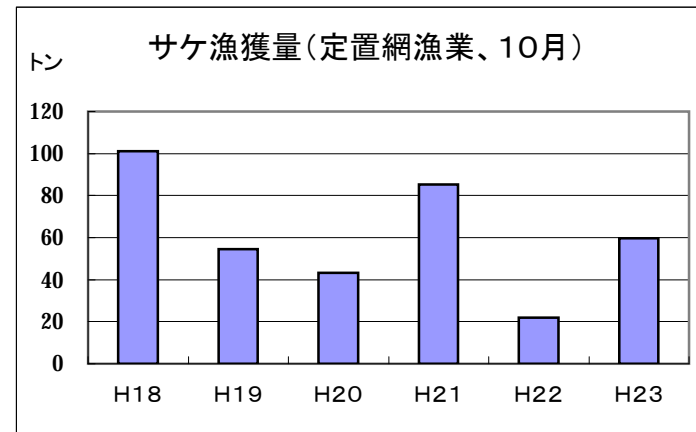
単位: 隻、kg

支所	吹浦	加茂	由良	豊浦	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	29	18	38	19	30	134	110%	104%
サケ	2,501	13,472	23,949	10,254	9,596	59,772	272%	98%
ワラサ		52	310	1,568	148	2,078	5331%	1759%
イナダ		490	4,880	4,783	563	10,716	111%	127%
アジ	31	59	1,428	1,242	297	3,057	151%	43%
その他	459	541	1,449	1,249	265	3,963		
計	2,991	14,614	32,016	19,096	10,869	79,586	186%	92%
前年比	323%	192%	152%	215%	256%	186%		
平年比	378%	98%	72%	132%	93%	92%		

その他の漁業

単位: 隻、kg

漁業種類	船凍いか釣漁業	さし網漁業(飛鳥)	あまだいさし網漁業	はえなわ漁業			ごち網漁業	一本釣漁業	採貝藻漁業
延べ操業隻数	2	603	64	474			64	174	339
対象魚種	スルメイカ	メバル類	アマダイ	タイ類	サワラ	マグロ	タイ類	ブリ類	サザエ
漁獲量	127,280	687	2,261	4,581	7,459	3,099	14,395	16,603	7,168
前年比	93%	360%	125%	140%	56%	413%	190%	134%	44%
平年比	36%	155%	146%	109%	36%	151%	113%	155%	67%



最上丸の調査予定(11月中旬～12月上旬)

海洋観測、マグロ調査

- ・海洋観測を行います。
- ・マグロ延縄試験を行います。

みなさま、調査へのご協力よろしくお願いします。

